

—川崎市市民ミュージアム 2018年7月～9月の企画展—

「昔のくらしと家庭の道具」



かつて
あたらしかった道具、
たとえば扇風機。

2018年

7月7日(土)～9月9日(日)

川崎市市民ミュージアム

企画展示室2

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休)

観覧料：無料

画像：電気扇風機(三菱電機製)

川崎市市民ミュージアム所蔵

川崎市市民ミュージアムでは、大正から昭和にかけての人々のくらしの変化について、生活道具を通して紹介する企画展「昔のくらしと家庭の道具」展を開催します。

今からちょうど100年前、電気・ガス・水道といったライフラインは、すべての家庭で使えるものではありませんでした。そのため、当時の人々は掃除や洗濯といったくらしに必要なことを手作業で行っていました。

戦後1955から73年にかけて、高度成長期をむかえ、世の中が豊かになってくると、人々のくらしは大きく変わりました。各家庭にライフラインや電化製品が行きわたり、家事はこれまでより手間も時間もかからないものへ変わっていきます。

本展では、このような人々のくらしと家庭の変化について、生活道具の展示、茶の間や囲炉裏の再現模型、体験コーナーを通してご紹介します。

さらに、会場の展示資料はすべて当館所蔵資料であり、その多くはかつて川崎市域で実際に使われていた生活道具です。

本展を通して、市民から寄贈された貴重な地域資料をご紹介します。

ぜひ、ご取材・ご掲載賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ポイント

■川崎で実際に使われていた生活道具を中心に、資料 100 点以上を展示！

- 展示構成：1章 大正～昭和初期（約 100 年前）【かまど[復元模型]、長火鉢、囲炉裏[再現模型]など】
 2章 昭和 30 年代～40 年代（50～60 年前）【冷蔵庫、電気洗濯機、茶の間[再現模型]など】
 3章 昔の道具体験コーナー

■子どもたちに人気の体験コーナー13点登場！

過去開催時に小学生の子どもたちに好評だった、足踏みミシン・つるべ井戸・黒電話・洗濯板とたらいなど、実際に昔の道具を体験できるコーナーを第3章で展開します。お子様と一緒に来館された保護者の方も利用でき、家族3世代で楽しめるコーナーです。



過去開催時の様子

さらに会場では、道具に関するクイズを載せたワークシート小冊子を配布。
 川崎で使われていた道具の展示と合わせて、身近な地域の昔のくらしを知ることができます。

■企画展関連イベント「連携ミニホール上映」開催！

当館所蔵映像資料より、文芸作品を原作とした戦後日本映画の名作3本を上映します。作品を通して、昭和20年代の生活に触れることができます。

①7月20日（金）、②7月21日（土）、③7月22日（日）

各日2回上映（10：30～／14：30～）〈3階 ミニホール〉

定員40名（先着順）／当日直接会場へ／参加無料

- ①『煙突の見える場所』監督：五所平之助／主演：田中絹代・上原謙／新東宝／昭和28年／108分
 ②『宗方姉妹』監督：小津安二郎／主演：田中絹代・高峰秀子／東宝／昭和25年／112分
 ③『めし』監督：成瀬巳喜男／主演：上原謙・原節子／東宝／昭和26年／97分

関連イベント

■学芸員による展示解説 〈2階 企画展示室2〉

会期中の第1・3土曜日（7月7日・21日、8月4日・18日、9月1日）

各日13：30～（30分程度）

どなたでも／当日直接会場へ／参加無料



川崎市市民ミュージアム所蔵

■ベビーカートツアー 〈2階 企画展示室2〉

学芸員による展示解説付きの鑑賞ツアーです。サポートのボランティアスタッフがいますので、ベビーカーのお子様も一緒に、安心して鑑賞できます。

8月2日（木）11：45～（30分程度）

0歳～未就学児とその保護者（6組程度）／参加無料

／6月17日（日）9：30～当館HPより事前申込制（先着順）

■ナイト・ミュージアム！担当学芸員による大人向けギャラリートーク 〈2階 企画展示室2〉

夜間開館日に合わせて、担当学芸員による大人向けの展示解説を行います。

8月4日（土）17:00～（30分程度）

どなたでも / 当日直接会場へ / 参加無料

開催概要

- 展覧会名 「昔のくらしと家庭の道具」
- 会 期 2018年7月7日（土）～9月9日（日）※56日間
- 休 館 日 毎週月曜日（ただし7月16日は開館）、7月17日（火）
- 開館時間 9：30～17：00（最終入館16：30まで）
*夏休み期間の土曜日（7月21・28日、8月4・11・18日）は19:00まで開館
（最終入館18：30まで）
- 会 場 川崎市市民ミュージアム 企画展示室2
- 観 覧 料 無料
- 主 催 川崎市市民ミュージアム



川崎市市民ミュージアム所蔵

◆ 同時開催 ◆

「かこさとしのひみつ展 -だるまちゃんとさがしにいこう-」

7月7日（土）～9月9日（日） / 企画展示室1 / 一般：600円、65歳以上・大高生：450円、中学生以下：無料

<川崎市市民ミュージアム 施設概要>

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。



- 住 所：〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2（等々力緑地内）
- 開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）
- 休 館 日：月曜日（休日の場合は開館）、祝日の翌日（土日の場合は開館）、年末年始
- 観 覧 料：企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。博物館展示室は無料。
* 障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は、観覧無料。
* 20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス/下記いずれもバス停「市民ミュージアム前」

下車すぐ

- ・武蔵小杉駅（JR南武線、横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線）よりバスで約10分
- ・武蔵溝ノ口駅（JR南武線）・溝の口駅（東急田園都市線・大井町線）よりバスで約20分



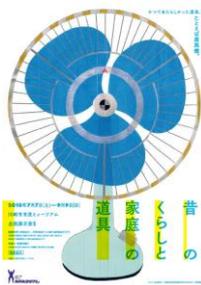
広報用画像

画像の使用を希望される方は、下記お問い合わせ先・広報担当宛にご連絡ください。

【ご使用にあたってお願い】

* 広報用画像の使用は、本展覧会ご紹介のみに限ります。その他用途での使用はご遠慮ください。

* 広報用画像を掲載する際は、クレジットとして「川崎市市民ミュージアム所蔵」を必ずご記載ください。



メインビジュアル（縦、横）*クレジット不要



電気扇風機（三菱電機製）



団扇



火鉢



氷コンポート



くけ台



たらいと洗濯板



蚊やり



電気洗濯機（松下電器産業製）



かまど（複製）



足踏みミシン（ブラザー製）



白黒テレビ（早川電機産業製）



扇風機、トースター、電気炊飯器

【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 石澤

TEL： 044-754-4500（休館日を除く 9:30~17:00） FAX： 044-754-4533

MAIL： pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP： <http://www.kawasaki-museum.jp/>

* 指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体